

Central Rally

Aichi/Gifu 2019
7-10 NOVEMBER

Rally Japan 2020 へ向け
いよいよ道が開かれる!



Japanese

特別規則書

国際格式



目次

1	公示	P3
2	概要および組織	P3~4
3	プログラム	P5~6
4	参加申込	P7~9
5	保険	P9~10
6	広告およびラリープレート	P10
7	タイヤ	P10
8	燃料	P10
9	レッキ	P11
10	参加確認	P11
11	公式車両検査・マーキングおよびシーリング、安全器材	P12~13
12	ラリーの進行	P14
13	オフィシャルの識別	P13~14
14	賞典	P15
15	再車検および抗議	P15
細則1	アイテナリー	P16~17
細則2	レッキスケジュール	P18
細則3	コンペティターリレーションオフィサー (CRO)	P18
細則4	ゼッケンおよび広告	P19
細則5	安全装備	P20
細則6	スタートシグナルシーケンスおよび手順	P21
細則7	HQ・サービスパークレイアウト	P22

1 公示

1.1 一般

本競技会は、FIA国際モータースポーツ競技規則およびその付則、2019年FIA地域ラリー競技規則および本特別規則書に従い開催される。この特別規則書の内容等の変更ならびに追加は、オーガナイザーまたは審査委員会により日付およびナンバーの入った公式通知にて行うものとする。

この特別規則書の原本は英語版であり、内容に疑義が生じた場合は英語版を優先することとする。

2019年FIA地域ラリー競技規則は、FIAのウェブサイトから入手することができる。

<http://www.fia.com/sport/regulations>

1.2 路面

スペシャルステージの路面はターマック

LEG1 : 60.06km

LEG2 : 68.54km

SS距離および総走行距離

・SS距離 : 128.60km ・総走行距離 : 702.66km

・レグの数 : 2 ・セクションの数 : 4 ・スペシャルステージの数 : 14

2 概要および組織

2.1 競技会の格式および名称等

格式 2019 FIA International Rally
名称 Central Rally Aichi / Gifu 2019
日程 2019年11月7日(木)～10日(日)
開催場所 愛知県・岐阜県

2.2 格式およびシリーズ

2.2.1 国際格式

2.2.2 FIA International Rally

2.2.3 2019年日本スーパーラリーシリーズ(オプショナルイベント ※シリーズポイント対象外)

2.3 FIA(世界自動車連盟)およびJAF(日本自動車連盟)の公認番号

FIA公認 国際格式 FIA公認番号 1.00043360
JAF公認 国内格式 JAF公認番号 2019-0029

2.4 オーガナイザー

名称 マツダスポーツカークラブ(JAF公認クラブ 13014 略称:MSCC)
所在地 〒154-0002 東京都世田谷区下馬6-24-9 小島アルミ内マツダスポーツカークラブ事務局
TEL : 03-3414-0176 FAX : 03-3414-0472
www.mazdasportscarclub.jp

名称 トヨタ・モータースポーツ・クラブ(JAF公認クラブ 13001 略称:TMSC)
所在地 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-18 トヨタ九段ビルB1
TEL : 03-3221-9950 FAX : 03-3221-9924
<http://toyota-motorsports-club.jp>

名称 特定非営利活動法人 MOSCO (JAF加盟団体 10003 略称: MOSCO)
所在地 〒377-1521 群馬県吾妻郡嬭恋村今井96-5
TEL: 0277-20-4633 FAX: 0278-66-1000
www.n-mosco.com

名称 株式会社サンズ (JAF加盟団体 13066 略称: SAN'S)
所在地 〒160-8469 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F
TEL: 03-6897-4823 FAX: 03-6897-4840
www.sans-inc.net

2.5 大会組織委員会

組織委員長	坂井正治 (SAN'S)		
組織委員	西井敏則 (MSCC)	関谷正徳 (TMSC)	遠藤 彰 (MSCC)
	館 信秀 (TMSC)	高橋浩司 (SAN'S)	高桑春雄 (MOSCO)

2.6 審査委員会

審査委員長	Indradjit Sardjono (IDN)	
審査委員	七田定明	小口貴久

2.7 競技役員

競技長	安東貞敏 (COC)		
副競技長	市川洲夫 (DCOC)		
競技長補佐(コース担当)	後藤茂行		
競技長補佐(リザルト担当)	黒崎直樹		
技術委員長	星野 元		
コンペティターリレーション	丸山尚人		
メディアオフィサー国内	長野正和 (SAN'S)		
救急委員長	高橋宏史		
医師団長	青山 康 (外科医)		
大会医師	跡見 等(外科医)	紙谷孝則(外科医)	
サービスパークコーディネーター	福井潤一 (SAN'S)		
リグループコーディネーター	園田裕康		
事務局長	堀口幹城		
大会事務局	高橋浩司 (SAN'S)	須長良幸 (SAN'S)	小林洋樹 (SAN'S)

2.8 競技会本部 (HQ)

所在地 〒480-1342 愛知県長久手市茨ヶ廻間乙1533-1
愛・地球博記念公園(モリコロパーク) 地球市民交流センター 多目的室2
電話番号 施設代表電話番号: 0561-64-1130
ラリー HQ: 0561-61-0880
開設日時 2019年11月 6日(水) 9:00
閉設日時 2019年11月10日(日) 19:00

2.9 参加申込および問い合わせ先(大会事務局)

住所 〒160-8469 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F
名称 Rally Japan運営事務局(株式会社サンズ内)
TEL: 03-6897-4823 FAX: 03-6897-4840
E-mail: info@rally-japan.jp ウェブサイト: www.rally-japan.jp

3 プログラム

3.1 大会開始前のスケジュール

8月30日(金)

09:00	特別規則書発行	ウェブサイト
-------	---------	--------

9月20日(金)

09:00	参加受付開始	大会事務局
-------	--------	-------

10月10日(木)

09:00	ラリーガイド2発行	ウェブサイト
-------	-----------	--------

10月15日(火)

09:00	メディア受付開始	大会事務局
-------	----------	-------

10月21日(月)

21:00	参加受付締切り	大会事務局
-------	---------	-------

10月28日(月)

21:00	エントリーリスト発表	ウェブサイト
-------	------------	--------

10月31日(木)

21:00	メディア受付終了	大会事務局
-------	----------	-------

11月1日(金)

09:00	ロードブック、ルートマップ発行	大会事務局
-------	-----------------	-------

3.2 大会期間中のスケジュール

11月6日(水)

09:00	ラリーヘッドクォーター (HQ) 開設	モリコロパーク ラリーHQ
10:00~15:00	テストラン	モリコロパーク サイクリングコース
12:00	公式掲示板設置	ラリーHQ入口
15:00~19:30	レッキ・参加受付① ロードブック、ラリープレート配布	モリコロパーク ラリーHQ
19:30	ラリーHQクローズ	モリコロパーク ラリーHQ

11月7日(木)

08:00	ラリーHQオープン	モリコロパーク ラリーHQ
08:00~09:00	レッキ・参加受付② ロードブック、ラリープレート配布	モリコロパーク ラリーHQ
08:30~19:00	レッキ①	
15:00~19:00	メディア受付①	メディアセンター
16:00~19:00	サービス受付①	モリコロパーク ラリーHQ
17:00~	サービスパークオープン	モリコロサービスパーク
19:30	ラリーHQクローズ	モリコロパーク ラリーHQ

11月8日(金)

05:00	ラリーHQオープン	モリコロパーク ラリーHQ
07:00~11:00	サービス受付②	モリコロパーク ラリーHQ
07:00~13:30	レッキ②	
10:00~16:00	公式車両検査	モリコロパーク 公式車両検査場
13:00~14:00	メディア受付②	メディアセンター
14:00~	メディアブリーフィング	メディアセンター
16:00~17:00	シェイクダウン(オーガナイザー指定参加者)	EXPO PARK SS リバースショートコース
16:30~	第1回審査委員会	審査委員会室
16:45	スターティングリスト発表	公式掲示板・ウェブサイト
17:00~	メディアカンファレンス	メディアセンター
17:30~	開会式・集合写真撮影	モリコロパーク内
18:00~	セレモニアルスタート	モリコロパーク内
20:00	ラリーHQクローズ	モリコロパーク ラリーHQ

11月9日(土)

06:30	ラリーHQオープン	モリコロパーク ラリーHQ
07:30~	LEG1ラリースタート	モリコロパーク TC0
17:33~(予定)	LEG1フィニッシュ(パルクフェルメ)	モリコロパーク パルクフェルメ
20:30	リスタート(再出走)申請受付締切	モリコロパーク ラリーHQ
20:30(予定)	LEG2スターティングリスト発表	公式掲示板・ウェブサイト
21:00	ラリーHQクローズ	モリコロパーク ラリーHQ

11月10日(日)

04:30	ラリーHQオープン	モリコロパーク ラリーHQ
05:50~	LEG2ラリースタート	モリコロパーク パルクフェルメ
18:04~(予定)	ポディウムセレモニー	モリコロラリーパーク
18:10~(予定)	最終車両検査	モリコロパーク 再車検場
19:00(予定)	暫定結果発表	公式掲示板・ウェブサイト
19:30(予定)	正式結果発表	公式掲示板・ウェブサイト
21:00	ラリーHQ閉鎖	モリコロパーク ラリーHQ

4 参加申込

4.1 参加申込受付期間

開始 2019年 9月20日(金) 9:00

締切 2019年10月21日(金) 21:00

4.2 参加申込(大会事務局)

4.2.1 大会事務局

Rally Japan運営事務局(株式会社サンズ内)

〒160-8469 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F

TEL: 03-6897-4823 FAX: 03-6897-4840

E-mail: info@rally-japan.jp ウェブサイト: www.rally-japan.jp

4.2.2 参加申込方法

参加申込はオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、受付期間内に下記大会事務局にFAXまたはE-mailにて申し込むこと(郵送での申し込みは受け付けない)。

また、ドライバーとコドライバーの顔写真および参加競技車両の画像データを、下記要領でE-mailにて期間中に送付しなければならない。

エントリーフォーム内の誓約書は署名し、原本は2019年FIA地域ラリー競技規則によりエントリー締切から5日以内に主催者に届けられなければならない。

提出書類

- ・エントリーフォーム一式
- ・プロモーション情報
- ・エントリーブックレット/オーダーフォーム一式(テストラン申込含む)
- ・車載カメラ使用申請書(車載カメラを使用する場合)
- ・車検証の写し(日本国内登録車両のみ)
- ・車両登録国のASNが発行するカルネ証明書(海外から一時輸入される車両)
- ・ラリー競技に有効な自動車保険証(写し)またはラリー保険申込書の控え
- ・画像データ(ドライバー、コドライバー、参加車両)
- ・誓約書(署名した原本を参加受付時に提出のこと)

4.3 参加台数およびクラス

4.3.1 参加台数

参加台数の上限は90台とする(国内格式競技を含む)。

オーガナイザーは、FIA国際モータースポーツ競技規則第3.14.1条に従ってエントリーを拒否する場合がある。オーガナイザーはエントリー受け取り後2日以内に不受理となったエントリーを通知する。

また、参加台数がエントリーの上限を上回った場合、オーガナイザーはエントリーを拒否する権限を有する。

海外で発給されたライセンス保持者は、その国のASNから許可書を受け取るか、参加申込書にASNの確認印を得なければならない。

4.3.2 クラス

FIA International Rally

参加可能な車両は、2019年FIA地域ラリー競技規則第4条、2019年FIA地域ラリー競技規則V4(APRC)の第4条に適合する車両(参加を認められたナショナルカー/リージョナルカーを含む)であり、車両クラスは2019年FIA地域ラリー競技規則の第4条に示される。

クラス区分: RC2、RGT、RC3、RC4、RC5

日本スーパーラリーシリーズ (JSR) ※オプションイベント(シリーズポイント対象外)

4WDクラス：2019年FIA地域ラリー競技規則第4条もしくはJSRに適合する車両

2WDクラス：2019年FIA地域ラリー競技規則第4条もしくはJSRに適合する車両

その他のクラス

前記2クラスに該当せず、2019年FIAラリー競技規則に適合する車両

4.4 エントリーパッケージ

4.4.1 エントリーフィー

全クラス共通 1台 210,000円

早期参加申込特別料金※ 1台 180,000円

※早期参加申込特別料金は、9月30日までに参加申込手続きを完了する参加者に適用される

4.4.2 エントリーパッケージに含まれるもの

レッキ参加費用	○	サービスクルー用クレデンシャル	5
ラリー参加費用	○	ゲスト用クレデンシャル	2
ロードブック	2	ホスピタリティラウンジパス	2
ルートマップ	2	サービス車両通行証	2
公式プログラム	4	チーム車両駐車証	2
クルー用クレデンシャル	2	サービスパークスペース	5m×10m

※追加オーダーは事務局に相談のこと。有償で追加提供や追加スペースを確保できる場合がある

4.4.3 JSR(日本スーパーラリーシリーズ)への登録

JSRへの参加希望者は、エントリーブックレットのJSR登録項目をチェックして申し込むこと。JSRオプションイベントのためシリーズポイントの対象とはならないが、本大会の独立クラスとして賞典を設ける。

4.4.4 宿泊の申し込み

宿泊の手配を希望する本競技参加者およびチーム員は、以下の旅行代理店を通じて申し込むこと。

申込専用サイト

<https://amarys-jtb.jp/crag2019/>

株式会社JTBビジネスネットワーク 中部MICEセンター内

「セントラルラリー愛知・岐阜2019 宿泊受付デスク」

〒453-6108 名古屋市市中村区平池町4丁目60-12 グローバルゲート8階

E-mail : cub_mice@jbn.jtb.jp

TEL : 052-446-5099

受付時間：平日10:00～17:00(土曜・日曜・祝日は休業)

4.4.5 テストランの申し込み

当競技会参加者は、11月6日(水)10:00～15:00に愛・地球博記念公園(モリコロパーク)サイクリングコースで実施するテストランに参加できる。参加費用は1台30,000円(税別)。希望するクルーはエントリーブックレット/オーダーフォームに必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込むこと。

4.5 エントリーフィーの支払い方法

参加費用、追加宿泊費用、他の支払いは、参加申請と同時に下記口座へ送金すること。

振込先

銀行名	りそな銀行(0010)
店名	新都心営業部(675)
預金種目	普通預金
口座番号	3492393
口座名義	株式会社サンス
略称	カ) サンス

支払いは日本円のみとし、すべての送金手数料は参加者負担とする
小切手不可

4.6 エントリーフィーの返金

エントリーフィーは次の場合全額返金される。

- 1) エントリーが受理されなかった場合
- 2) ラリーが開催されなかった場合

※ オーガナイザーは、不可抗力(各自のASNにより正当に証明された場合)により出走できなくなった参加者にエントリー料金の50%を返金する。

5 保険

競技参加車両(海外登録車両)は自賠責保険およびラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入すること。
海外登録競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する保険により以下の特約内で加担される。
(ドル表示は1米ドル=110円の場合)

5.1 スペシャルステージ

スペシャルステージ観客用保険

- 1) 死亡: 最大100,000,000円(約910,000米ドル)
- 2) 入院: 7,500円(約68米ドル) / 1日 ※事故日より最大180日を限度とする
- 3) 通院: 5,000円(約45米ドル) / 1日 ※事故日より180日以内の通院について、最大90日を限度とする

5.2 ロードセクション

ロードセクション第三者対人対物保険

- 1) 対人: 無制限
- 2) 対物: 最大5,000,000円(約45,500米ドル) ※スペシャルステージを含む
- 3) 搭乗者: 最大5,000,000円(約45,500米ドル)
 ※入院は事故日より180日を限度とする
 ※通院は事故日より180日以内、最大90日を限度とする

オーガナイザーの用意する保険は、シェイクダウンあるいはLEG1のスタート時点(シェイクダウンに参加しない場合)からフィニッシュまで、もしくは完全なリタイヤ/失格までを有効とする。デイ離脱して再出走した車両は完全なリタイヤとはみなされない。

なお、たとえオーガナイザーの発行するプレートを付けていても、すべてのサービス用車両は本競技会の正式な競技車とは認められず、オーガナイザーの用意した保険の対象とはならない。

5.3 日本国内登録車両の競技用保険

日本国内登録車両も本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければならない。保険金額は対人2,000万円以上、対物200万円以上、搭乗者1,000万円以上とする。搭乗者についてはJMRC共済制度(見舞金)も可とする。

※競技用保険未加入者は、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受け付ける。

※ホームページより競技用自動車保険(ラリー保険)申込書をダウンロードのうえ申し込むこと。

5.4 クルー以外のチーム関係者損害保険

1) 死亡：最大10,000,000円(約91,000米ドル)

2) 入院：5,000円(約45米ドル)／1日 ※事故日より最大180日を限度とする

保険掛金1名／1口のみ550円(約5米ドル) ※1週間有効

※入院、通院の日数の上限は事故日より180日以内で、入通院合計で180日を限度とする

6 広告・ラリープレート

6.1 ウィンドウ

広告は、屋根を含む車体への掲出が許可される。ただし、車両のフロントウインドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許される。広告サイズは、フロントウインドウは上部より高さ10cm、リヤウインドウは上端部より高さ8cmを超えないものとする。

6.2 アルコールおよび煙草の広告

日本国内においては、ラリーカーおよびユニフォームに掲出する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とする。

6.3 ラリープレートおよびゼッケン

オーガナイザーは2019年FIA地域ラリー競技規則第18条および19条に従い、各クルーにラリープレートとゼッケンパネル一式を支給する。これらは細則4に従って公式車両検査時までには車両に貼り付け、またラリー期間中は確認しやすいように保持しなければならない。これに違反した場合は罰金54,000円を科す。

7 タイヤ

7.1 使用タイヤ

スタッドタイヤの使用は禁止する。

7.2 使用本数

使用本数の制限は設けない。

8 燃料

本大会で有鉛ガソリンは使用できない。燃料内の鉛の含有検査方法はJIS K2255である。

FIA国際モータースポーツ競技規則の付則J項第252.9条に適合したFIA燃料の使用が認められる。その場合参加者が各自で手配し、オーガナイザーが指定した給油所まで燃料を持参すること。

公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの給油は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所でのみ行うことができる。

9 レッキ

- 9.1** レッキは11月7日(木)、8日(金)の両日、オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。
- 9.2** レッキ受付は参加受付と同時に11月6日(水) 15:00～19:30、11月7日(木) 8:00～9:00ラリーHQで行われる。その際、各クルーはレッキカードおよび車両識別カードを受け取ること。
- 9.3** 本ラリーのレッキスケジュールについては細則2に従うこと。
- 9.4 クルーの厳守事項**
- 9.4.1** 参加者は無印(ノーカラーリング)の車両でレッキを行うこととする。
- 9.4.2** 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けなければならない。
- 9.4.3** 各クルーは、各スペシャルステージを指定された時間内であれば原則2回走行することができるが、各ステージの閉鎖時間に間に合わない場合は走行できない。
また、重複使用するスペシャルステージはひとつのステージとして1か所で2回の走行とする。
- 9.5 交通規制**
- 9.5.1** レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならない、さらに特別規則書や公式通知で通知される、オーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。また、いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動作を目視または計測機器、写真、ビデオによって監視することがある。すべての違反は大会審査委員会に報告され、最大でラリースタート不可の罰則を科す場合がある。
- 9.5.2** レッキ中は、スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはならない。これに違反した場合は、2019年FIA地域ラリー競技規則第20.2条により大会審査委員会によって罰則を科す。
- 9.6 レッキ用タイヤ**
レッキで使用できるタイヤは、一般的な舗装用とする。

10 参加確認

10.1 必要(提出)書類

- 1) ドライバー、コドライバーの本競技に有効な競技ライセンスおよび運転免許証
※海外ドライバーおよびコドライバーは、日本で運転するための有効な運転免許証が必要
- 2) 本競技に有効なエントラントライセンス
- 3) メディカルサティフィケート(国際格式参加者)
- 4) ASN発行の競技参加者証(海外ライセンス保持者)
- 5) 車検証、自賠責保険証、ラリー競技に有効な保険証
- 6) 海外エントリーの車は当該車両登録国のASNが発行するカルネの証明書
※上記以外の輸入方法(ATAカルネ等)による輸入車は参加できない

10.2 参加確認日程

- 場所** ラリーHQ事務局(ラリーHQ受付)
- 日時** 2019年11月6日(水) 15:00～19:30
11月7日(木) 8:00～ 9:00
- ※参加確認はレッキ・参加受付と同時に行う

11 公式車両検査・マーキングおよびシーリング、安全器材

11.1 公式車検の場所と日時

場所 モリコロパーク 公式車両検査エリア
日時 2019年11月8日(金) 10:00~16:00

すべての車両のギヤボックスとデフ、および予備のギヤボックスとデフのマーキング、およびすべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2019年11月8日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時に行われる。

11.2 マッドフラップ

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則付則J項第252.7.7条に従ったマッドフラップを取り付けることができる。

11.3 ウインドウ／ネット

サイドおよびリヤウインドウには銀色または着色フィルムの使用を認める。詳細についてはFIA国際モータースポーツ競技規則J項第253.11条に従うこと。

11.4 クルーの安全器材

すべてのクルーはFIA国際モータースポーツ競技規則付則L項第3章に従って、ホモロゲーションを受けたレーシングスーツ、アンダーウェア、グローブ、シューズ、クラッシュヘルメット、バラクラバ、FHR (HANSなどの頭部および頸部保護装置)を装着しなければならない。これらの装備は公式車両検査時にチェックがあるので、必ず公式検査場に持ち込むこと。

11.5 騒音レベル

FIAカルネで一時輸入された車両は、登録国の基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。また、日本国内登録の車両は、道路運送車両法の保安基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。

11.6 国内の特別条件

無線機の使用は認められる。ただし、使用を希望する場合は、9月7日までに無線使用申請書を大会事務局に提出しなければならない。

11.7 キルスイッチ

国際格式参加の競技車両は、FIA国際モータースポーツ競技規則付則J項第253.13条に合致するサーキットブレーカーを備えていなければならない。

11.8 消火装置

競技車両には、FIA国際モータースポーツ競技規則付則J項第253.7条に従った消火装置の取り付けが義務付けられる。

11.9 競技車両への搭載品

非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、A3判の"OK" "SOS"カード(車内の取り出しやすい位置に置いておくこと)

11.10 セーフティラッキング(GPS)システムの取り付け

本競技会では、全競技車両にRallySafeのセーフティラッキング(GPS)システムを取り付ける。競技者は事前にwww.rallysafe.com.auに記載の装着方法と使用方法を理解し、装置を公式車両検査までに正しく装着すること。

アンテナキットは下記より購入できる。

◆ Rallysafe オンラインショップ

175.00~185.00オーストラリアドル+送料+輸入税 <http://rallysafe.com.au/>

◆ テルゾマルムラ合同会社

25,000円(税込) <https://terzo.thebase.in/items/19278460>

RallySafeディスプレイユニットは車検時に配布される。装着後作動確認を行う。

ディスプレイユニットは最終パルクフェルメ前でRallySafeスタッフが回収するので、競技者は最終サービスで車両からユニットを取り外しておくこと。リタイヤなどにより最終パルクフェルメ前で返却できない場合は、11月10日(日)19:00までにラリーHQ受付に持参すること。万が一この日時までに返却できない場合は、返却のための送料は競技者負担となる。

11.11 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書の提出が必要となる。車体の内側/外側を問わず、カメラは公式車両検査までに取り付けられていなければならない。公式車検時に車検員により許可ステッカーが貼付され、許可を受けていない場合の撮影は禁止する。なお、このカメラで撮影された画像の著作権はオーガナイザーに帰属し、オーガナイザーは当該画像の提出を求めることがある。

12 ラリーの進行

12.1 開会式・集合写真撮影

参加者およびクルーは、11月8日(金)17:30~モリコロパークパークで行われる開会式および集合写真撮影に出席しなければならない(ドライバーズブリーフィングは行わない)。

12.2 セレモニアルスタート

全参加者は11月8日(金)18:00~モリコロパークで行われるセレモニアルスタートに参加しなければならない。選手はレーシングスーツを着用の上、コミュニケーションにて発表されるスケジュールに基づき、オフィシャルの指示に従ってセレモニアルスタートを行うこと。

12.3 スタート

12.3.1 各クルーのスタート時刻の発表は公式掲示板で行う。

LEG1スタートリスト公示:11月8日(金)16:45

LEG2スタートリスト公示:11月9日(土)20:30(予定)

12.3.2 スタート間隔はスタートリストに従い、オーガナイザーが認めた車両は2分間隔でスタートし、その他の車両は1分間隔でスタートする。

12.4 タイムコントロール

12.4.1 各公式基準時刻は、全日程を通して日本標準時刻を使用する(GMT+9時間)。

12.4.2 LEG1 TC6C、LEG2 TC14Aは、タイムペナルティを科されることなく目標時刻より前にチェックインできる。ただし、チェックインにおいて遅着が発生した場合はペナルティが与えられる。

12.5 スペシャルステージ

12.5.1 スペシャルステージ区間の計時は10分の1秒単位で行われる。

12.5.2 スタート方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。詳細規則は細則6に示す。

12.5.3 LEG1 SS3・SS4、LEG2 SS10・SS11は、2019年FIA地域ラリー競技規則第41条に準拠したスーパースペシャルステージとし、フィニッシュできなかった場合はペナルティが与えられる。

12.6 再出走(ラリー2)ーLEG離脱後の再出走について

12.6.1 LEG1のLEG離脱後、車両が出走可能な場合は、クルーの希望によりラリー2として次のLEGを出走することができる。

再出走を希望する者は、11月9日(土)20:30までに「ラリー2申請」を競技長に提出すること。

12.6.2 クルーは、LEG2の自車スタート時刻60分前までに、ラリー2再車検書を技術委員長に提示し再車検を受けること。再車検に合格した場合にのみ再出走が正式に許可される。

12.6.3 再出走したコンペティターは、1時間のペナルティを受けて最終結果に含まれる。

12.6.4 ラリー2でのスペシャルステージの計時記録は公式に発表される。

12.7 ポディウムセレモニー

11月10日(日)18:04頃よりモリコロパークにてポディウムセレモニーを行う。

各クラスの上位入賞チーム(1位~3位)を対象にフィニッシュポディウムにて暫定表彰セレモニーを行う。対象外のクルーはポディウムを通過する。

13 オフィシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは、以下の服装により識別される。

スペシャルステージコマンダー	緑色のタバードに黄色文字
ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	オレンジ色のタバードに白文字
セーフティマーシャル	赤色タバードに白色文字
SOSラジオマーシャル	黄色タバードに黒マーク
メディカル要員	緑色タバードに白十字
技術役委員	黒色タバードに黄色文字
選手リレーション役員	黄色タバードに黒文字
その他のオフィシャル	クレデンシャル

14 賞典

表彰式は「12.8」記載のとおり行われる。

14.1 FIA International Rally

総合 1、2、3位：JAF盾と副賞
各クラス 1、2、3位：JAF盾と副賞

14.2 日本スーパーラリーシリーズ

総合 1、2、3位：JAF盾と副賞
プロダクション 1、2、3位：JAF盾と副賞
2WD 1、2、3位：JAF盾と副賞

14.3 その他のクラス

総合 1、2、3位：JAF盾と副賞

15 再車検および抗議

15.1 再車検

オフィシャルにより再車検対象として通告された車両については、当該車両のクルーまたはチームを代表する者はメカニックと共に再車検に立ち会わなければならない。

場所 モリコロパーク(予定)再車検エリア

日時 2019年11月10日(日) 18:10～

15.2 抗議料金

FIAへの抗議料金は1,000ユーロである。

抗議が車両部位の分解および再組み立てを含むものである場合、その申立者が支払う保証金は54,000円である。抗議および上告については、2019年FIA地域ラリー競技規則第55条を参照すること。

15.3 控訴料金

FIAへの国際控訴料金は3,000ユーロである。

細則1 | アイテナリー

Central Rally Aichi / Gifu 2019 ITINERARY (ver. 3.1)

25 October 2019

Start LEG1 (Section 1, 2)		Saturday, 9 November 2019 (Sunrise 6:20, Sunset 16:50 in Nagakute City)				
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Start - (Expo Park)					7:30
RZ 1	Refuel - Petrol Station (Fujioka SS COSMO) Distance to next refuel	(30.03)	(92.25)	(122.28)	(0:20)	(7:50)
1	Miyazaki		58.45	58.45	1:15	8:45
SS1	Nukata 1	13.58	–	–	–	8:48
2	Mikawako		12.17	25.75	0:40	9:28
SS2	Mikawako 1	14.95	–	–	–	9:31
3	Okazaki C Park		29.08	44.03	1:10	10:41
SS3	Okazaki 1	1.50	–	–	–	10:44
RZ 2	Refuel - Petrol Station (Usami Okazaki IC SS) Distance to next refuel	(0.00)	(4.76)	(6.26)	(0:12)	(10:56)
3A	Expo Park Regroup & Technical Zone IN		48.09	49.59	1:10	11:54
3B	Expo Park Regroup & Technical Zone OUT / Service IN	–	–	–	0:10	12:04
Service A (Expo Park)		(30.03)	(147.79)	(177.82)	0:30	
3C	Service OUT	–	–	–	–	12:34
RZ 3	Refuel - Petrol Station (Usami Okazaki IC SS) Distance to Finish	(30.03)	(35.66)	(35.66)	(0:49)	(13:23)
4	Okazaki C Park		40.94	40.94	1:00	13:34
SS4	Okazaki 2	1.50	–	–	–	13:37
5	Miyazaki		20.43	21.93	0:40	14:17
SS5	Nukata 2	13.58	–	–	–	14:20
6	Mikawako		12.17	25.75	0:40	15:00
SS6	Mikawako 2	14.95	–	–	–	15:03
6A	Technical Zone IN		52.53	67.48	1:35	16:38
6B	Technical Zone OUT - Flexi Service IN	–	–	–	0:10	16:48
Flexi Service B (Expo Park)		(30.03)	(126.07)	(156.10)	0:45	
6C	Flexi Service OUT - Parc Fermé IN	–	–	–	–	17:33
For all cars, (except re-starting crew), (Early check in allowed) TC6C will close at -						21:00
Saturday totals		60.06	273.86	333.92		

Section 1

Section 2

Re-Start LEG2 (Section 3, 4)		Sunday, 10 November 2019 (Sunrise 6:21, Sunset 16:50 in Nagakute City)				
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
6D	Parc Fermé OUT / Service IN	-	-	-	-	5:50
Service C (Expo Park)		-	-	-	0:15	
6E	Service OUT	-	-	-	-	6:05
RZ 4	Refuel - Petrol Station (Touji Kan Mae SS ENEOS) Distance to next refuel	(33.13)	(97.66)	(130.79)	(0:05)	(6:10)
7	Akechi		48.87	48.87	1:25	7:30
SS7	Akechi 1	3.86	-	-	-	7:33
8	Danto		32.04	35.90	1:00	8:33
SS8	Inabu 1	14.76	-	-	-	8:36
9	Nagura		7.65	22.41	0:30	9:06
SS9	Shitara 1	14.51	-	-	-	9:09
RZ 5	Refuel - Petrol Station (Inabu SS ENEOS) Distance to next refuel	(6.14)	(11.49)	(26.00)	(0:38)	(9:47)
10	Morikoro		61.23	75.74	2:05	11:14
SS10	Expo Short 1	1.14	-	-	-	11:17
10A	Expo Park Regroup & Technical Zone IN		1.26	2.40	0:05	11:22
10B	Expo Park Regroup & Technical Zone OUT / Service IN	-	-	-	0:10	11:32
Service D (Expo Park)		(34.27)	(151.05)	(185.32)	0:45	
10C	Service OUT	-	-	-	-	12:17
11	Morikoro		0.76	0.76	0:05	12:22
SS11	Expo Short 2	1.14	-	-	-	12:25
12	Akechi		49.99	51.13	1:20	13:45
SS12	Akechi 2	3.86	-	-	-	13:48
RZ 6	Refuel - Petrol Station (Inabu SS ENEOS) Distance to Finish	(29.27)	(24.55)	(28.41)	(0:55)	(14:43)
13	Danto		32.04	35.90	1:10	14:58
SS13	Inabu 2	14.76	-	-	-	15:01
14	Nagura		7.65	22.41	0:30	15:31
SS14	Shitara 2	14.51	-	-	-	15:34
14A	Expo Park Podium Holding IN		58.71	73.22	2:00	17:34
	Expo Park Podium Ceremony	-	-	-	0:30	18:04
Sunday totals		68.54	300.20	368.74		

Totals of the Rally		SS	Liaison	Total	%
Saturday	6SS	60.06	273.86	333.92	18.0
Sunday	8SS	68.54	300.20	368.74	18.6
Total	14SS	128.60	574.06	702.66	18.3

細則2 | レッキスケジュール

11/7(木)

ステージオープン時間	ステージ名	ステージNo.	走行可能数
9:00~ 9:45	Okazaki	SS3/SS4	2回
9:45~11:30	Nukata	SS1/SS5	2回
11:00~13:00	Mikawako	SS2/SS6	2回
13:00~16:00	Shitara	SS9/SS14	2回
15:30~19:00	Expo	SS10/SS11	2回

11/8(金)

ステージオープン時間	ステージ名	ステージNo.	走行可能数
8:00~ 9:30	Akechi	SS7/SS12	2回
9:20~12:00	Inabu	SS8/SS13	2回

細則3 | コンペティターリレーションオフィサー (CRO)



丸山 尚人 Naoto MARUYAMA

日本語 英語

連絡先：後日発表

CRO行動予定

11月8日(金)

公式車検場 10:00~16:00

11月9日(土)

スタートエリア (TC0) 7:30~ 9:05

モリコロパーク サービスエリア (TC3A) 11:54~13:00

モリコロパーク サービスエリア (TC6A) 16:38~17:40

11月10日(日)

モリコロパーク パルクフェルメ (TC6D) 5:50~ 6:30

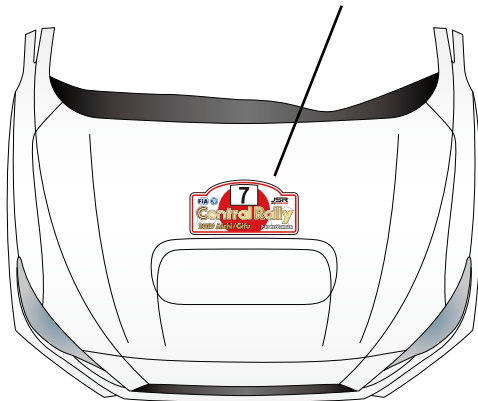
モリコロパーク サービスエリア (TC10A) 11:20~12:30

モリコロパーク フィニッシュエリア 17:30~18:30

細則4 | ゼッケンおよび広告

ゼッケン、広告、ドライバー／コドライバーネームの貼付は、2019年FIA地域ラリー競技規則第18条および19条を遵守しなければならない。なお、ルーフプレートは本競技会では使用しない。

18.6 ラリープレート
(43cm×21.5cm)



18.3 リヤプレート
(30cm×10cm)

18.3 ゼッケン数字
(高さ14cm)



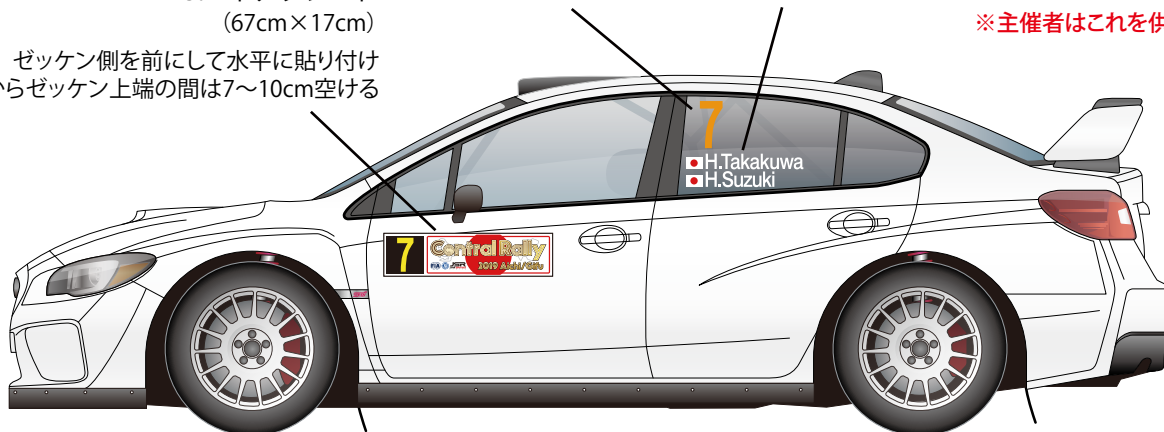
18.2 ドアプレート
(67cm×17cm)

ゼッケン側を前にして水平に貼り付け
窓枠下からゼッケン上端の間は7~10cm空ける

18.4 ゼッケン番号
(高さ20cm)

19.1 国旗とドライバー・コドライバーネーム
(2019 FIA地域ラリー競技規則第19条)

※主催者はこれを供給しない



細則5 | 安全装備

コンペティターは、FIA国際モータースポーツ競技規則付則L項第3章のドライバーの装備に関する変更および追加事項を確認すること。

1. ヘルメット
 - 1.1 規格
 - 1.2 FHR
 - 1.3 使用条件
 - 1.4 モディファイ
 - 1.5 最大重量
 - 1.6 装飾
2. 耐火衣料
3. 頭部拘束器具 (FHR)
 - 3.1 規定
 - 3.2 使用条件
 - 3.3 FIA8858-2002 8858-2010 8860-2004 8860-2010 基準にて承認されたアイテムの適合性と、許可されている使用方法
4. 安全ベルト

細則6 | スタートシグナルシーケンスおよび手順

- | | | |
|----------|---|--|
| ① |  | スタート 5 秒前に 5 個の赤い信号が点灯 |
| ② |  | スタート 4 秒前に 4 個の赤い信号が点灯 |
| ③ |  | スタート 3 秒前に 3 個の赤い信号が点灯 |
| ④ |  | スタート 2 秒前に 2 個の赤い信号が点灯 |
| ⑤ |  | スタート 1 秒前に 1 個の赤い信号が点灯 |
| ⑥ |  | スタート時にはすべての赤い信号が消え
1 個の 緑 の信号が点灯 |

- ◆ フライング検知
スタート時刻前にスタートラインを通過した場合、表示部が **点滅** する
- ◆ 万が一このシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる大きな声で
30秒 - 15秒 - 10秒 - 5秒 - 4秒 - 3秒 - 2秒 - 1秒の順にカウントダウンする
- ◆ SS11・12のスタート信号は、上記表示と異なる方式の信号を使用する場合がある

細則7 | HQ・サービスパークレイアウト

